

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 井上圭右、井上裕子
2. 山域／ルート 飯豊連峰
3. 交通手段 バス、JR、タクシー

- ・ 9月16日(水)大阪駅前22:00夜行バス→9月17日(木)7時前に JR 東三条駅前→JR 羽前椿駅14:50。タクシー(予約済)で16時頃大日杉小屋。
- ・ 9月22日(火)飯豊山荘(山荘の車)→梅花皮荘(バス)9:43→小国駅→JR 東三条駅前21:15夜行バス→大阪駅前6:35

## 4. 行動記録 <入山日2015年9月17日(木) 下山日2015年9月21日(月)>

- 第1日 16:00 大日杉小屋着・泊
- 第2日 6:05大日杉小屋発→9:15地蔵岳→12:40切合小屋→14:50頂上小屋  
→15:22飯豊山→16:45御西小屋 テント泊
- 第3日 7:15御西小屋発→8:35大日岳→9:40御西小屋・テント撤収10:40→天狗岳  
→烏帽子岳→梅花皮岳→梅花皮小屋13:50着・泊
- 第4日 6:35梅花皮小屋発→門内小屋→地神北峰→10:15頼母木小屋・幕営11:00  
→杵差岳12:50→頼母木小屋14:45 テント泊
- 第5日 6:45頼母木小屋発→7:35地神北峰→丸森峰→飯豊山荘11:00 泊

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

### a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
第2日目 余力があったため頂上小屋泊予定を御西小屋まで進めた。

### b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？

特に無し

### c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

特に無し

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・ アプローチが悪いので1日目から歩くことは難しい。電車の接続が悪く往復とも1日掛かった。行きは新発田駅で途中下車して散策、帰りは新潟を散策して時間調整をした。
- ・ 大日杉小屋は私達2人のみだったが、管理人さんから地酒とつまみの振る舞いがあり、やや飲み過ぎ。薪ストーブのそばで寝ることができた。
- ・ 地蔵岳までは急な樹林帯、そこを抜ける辺りで飯豊山の展望が広がる。
- ・ 飯豊の縦走路は名のある山頂や三角点以外は山腹を巻いており疲れが少なく歩きやすい。
- ・ 紅葉しかけの景色や、夏と秋の花と一緒に咲いていて、ヒナウスウキソウなどの豊富な高山植物が見られ嬉しかった。
- ・ 稜線の雪は消えていたが、谷筋には所々雪渓が残っていて水場は豊富だった。
- ・ 梅花皮小屋には強い雨の中到着。広い2階に4人だけの宿泊だったので濡れた物を干したりしてゆっくりと過ごせた。登山口に近い門内小屋、頼母木小屋は満杯以上だったとのことで、悪天のため梅花皮小屋まで辿り着けなかった登山者が多かったようだ。
- ・ 下山道の丸森尾根は急な上、岩場が多く、とても疲れた。
- ・ 費用 テント500円。大日杉小屋、梅花皮小屋1500円(各1人分)。タクシー1万円。  
ビール350ml 頼母木小屋700円(他の山小屋は概ね1000円)

報告者氏名 井上裕子 2015年9月25日



ダケカンバの林を登る



右のピークが飯豊山



御秘所の岩場



飯豊山頂上



大日岳山頂(最高峰)



杵差岳頂上



頼母木小屋のテント場



右のピークが杵差岳